

区教育ミーティング(GIGAスクール構想)



for A II

誰一人取り残さない

子どもも、教員も

1

令和2年12月18日～
新潟市教育委員会学校支援課

文部科学大臣メッセージ(2019.12.19)

Society5.0時代を生きる子どもたちにとって
PC端末は鉛筆やノートと並ぶ文房具

1人1台端末環境 → 令和時代のスタンダード

学校教育が劇的に変わる

最先端のICT教育

150年に及ぶ教育実践の蓄積

個別最適化
された学び

創造性
を育む学び

特別な支援が必要な子どもの可能性

GIGAスクール構想

最先端のICT教育

150年に及ぶ教育実践の蓄積

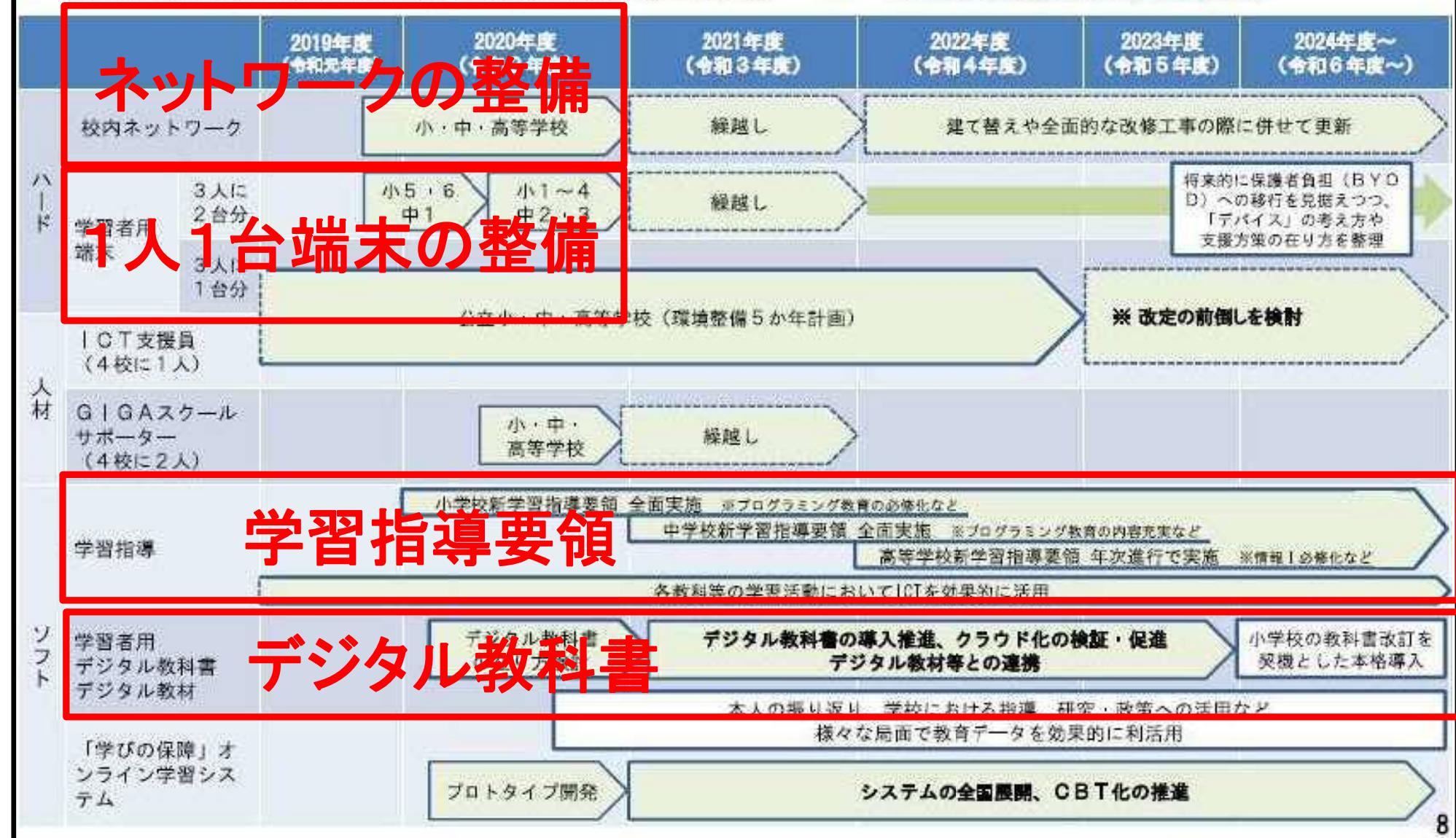
配備された1人1台端末(iPad 第8世代)



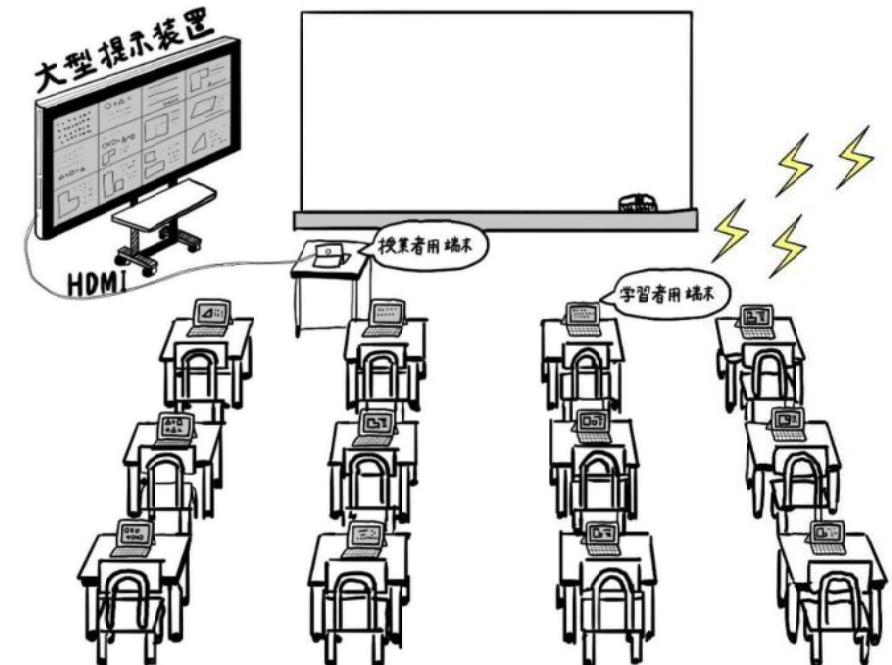
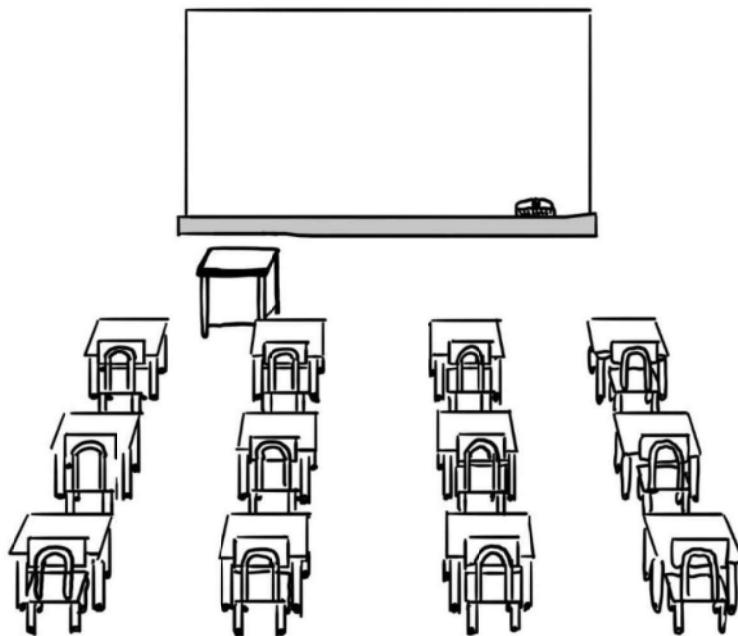
「GIGAスクール構想」の実現ロードマップ

全ての授業で「1人1台端末」で
デジタル教科書をはじめとするデジタルコンテンツをフルに活用
教師の指導や児童生徒の学びを支援する観点から教育データを活用

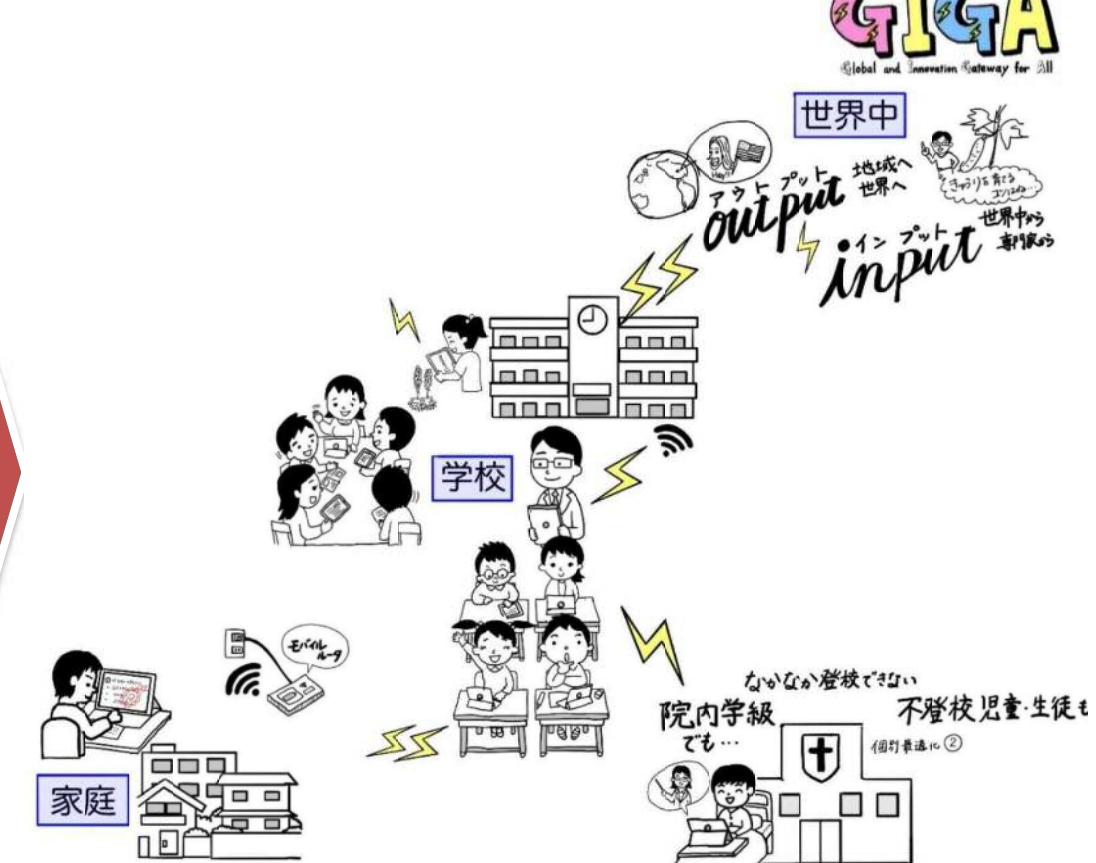
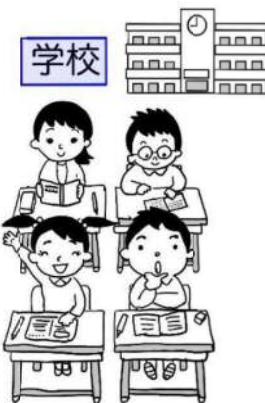
多様な子供たちを誰一人取り残すことなく
個別最適化された学びの実現



これまで 学習環境 これから



これまで 学びの場 これから



GIGA

Global and Innovation Gateway for All

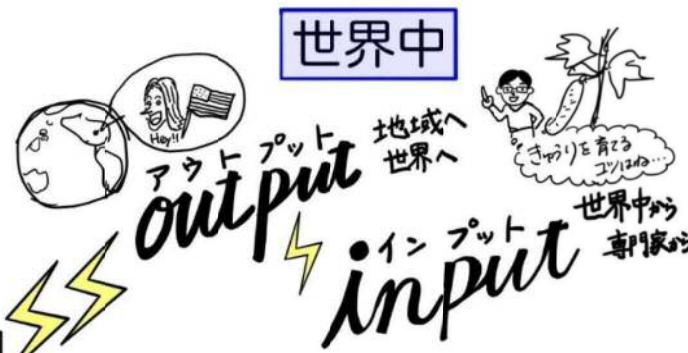
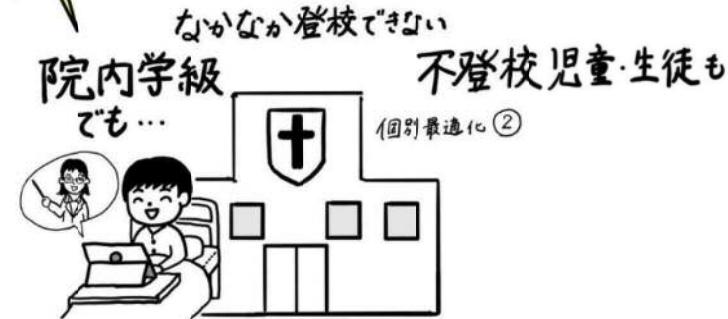
世界中
output
input
地域へ
世界へ
世界から
参加

学びの場

休校中でも



広く
だれもが公平に



これまで 学びの時間 これから



物がないから

学校じゃないとできない
相談しないとできない



クラウドだと

データが家でも使える
共同編集できる

導入されたアプリケーション①(ドリルパーク)

ミライシード

子どもが
自ら学ぶ
工夫

The screenshot shows the Miraiseed application interface. At the top, there is a navigation bar with icons for back, forward, search, and zoom, along with a recording button labeled "画面収録" (Record screen) and a message "画面収録ビデオを“写真”に保存済み" (Video recorded and saved to photo). The top right features a date "21:18 8月5日(水)" and battery level "11%". The main content area has tabs for "一字なぞり 1" (Kanji Tracing 1), "言葉①" (Word 1), and "言葉②" (Word 2). A large blue box on the right displays the kanji "押" (Oshu) with stroke order guides and a red hand icon pointing to the bottom stroke. To the left, a smaller box shows the result of a math quiz titled "[チェックテスト] 正負の数③" (Check Test: Positive and Negative Numbers 3) with 8 correct answers out of 10. The result summary shows a 80% accuracy rate and 27 points earned.

導入されたアプリケーション②(ロイロノート)

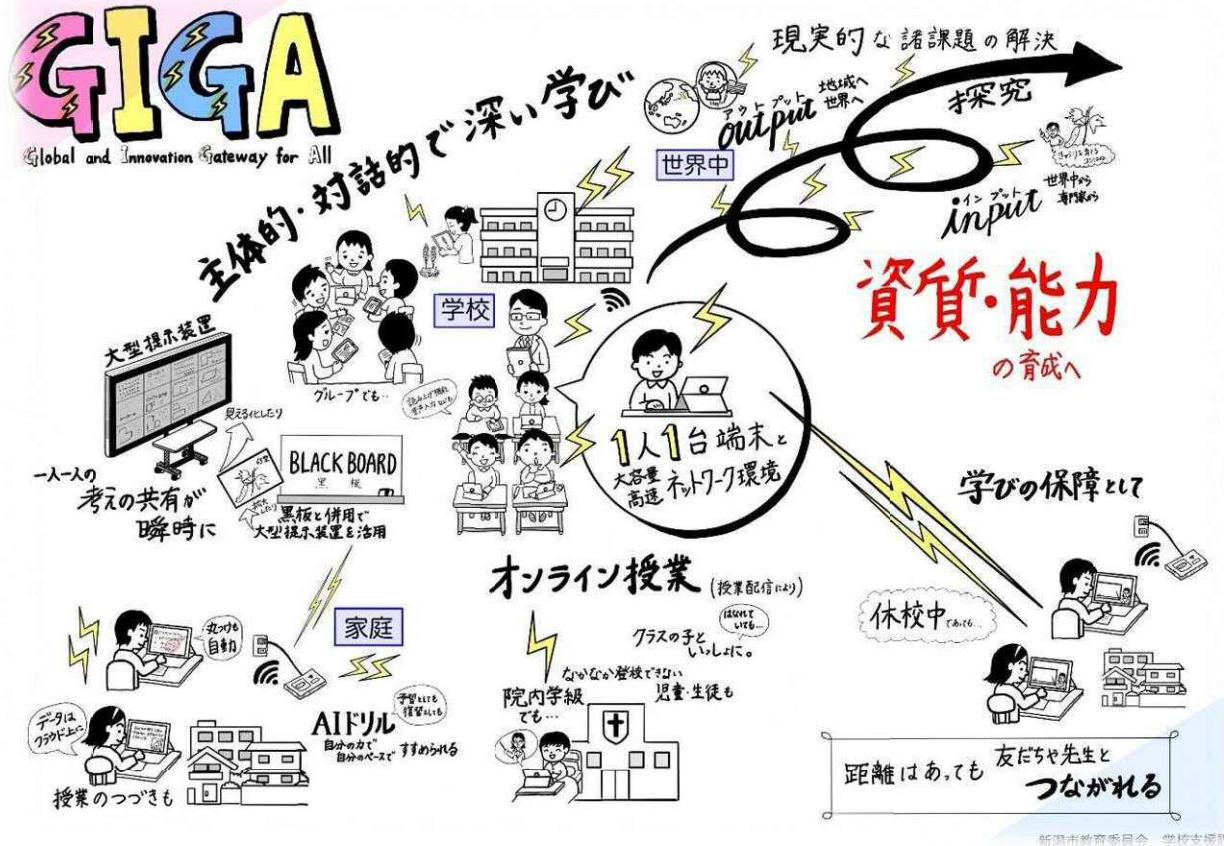


資料は…

- カラーも
- 動画も
- ネットからも

The screenshot shows the Roiro Notebook application interface. At the top right, there is a user profile for "安藤 達郎" (An藤 達郎) with a dropdown arrow, and text indicating it's a "研修会 1組 教育課程班" (Training Session 1 Group Education Course Class) note from "2020年8月6日のノート" (Note from August 6, 2020). The main area displays two notes. The top note is white with black text: "ロイロノートってこんなことができます". The bottom note is light green with black text: "雲の動きには決まりがあるのだろうか?". Below the notes, the author is listed as "安藤 達郎". On the left side, there is a vertical toolbar with icons for "戻る" (Back), "カメラ" (Camera), "テキスト" (Text), "Web", "地図" (Map), "ファイル" (File), "シンキングツール" (Thinking Tools), and three circular icons labeled "資料箱" (Document Box), "提出" (Submit), and "送る" (Send). At the bottom right, there is a trash bin icon and the text "3.5.0 (24618)".

パイロット校4校で実践(タブレット端末を活用した学び)



主体的・対話的で深い学び

すでに始まっています！パイロット校の取組
これからのタブレット端末の導入に向けて、新潟市内では小中4校がパイロット校として先駆けて実践を積んでいます。子どもたちは新しい学び方をスポンジのように吸収し、柔軟に、そして楽しみながら学習をしています。2月に市内全校に成果発表をする予定です。



小学校：東中野山小学校 (東 区)

上所小学校 (中央区)

小須戸小学校 (秋葉区)

中学校：光晴中学校 (北 区)

新潟市GIGAスクール構想(PTA広報誌)

令和3年1月より、
小・中学生全員に
学習用タブレット端末(iPad)を
配付します。

学習用タブレット端末を
必要に応じて持ち帰り、
家庭学習と連動を図ります。

新潟市GIGAスクール構想
一人一台タブレット端末を活用した学習が始まります
令和3年1月より小・中学生一人一人にiPad端末が配付されます

これからの時代を
「たくましく生き抜く力」を

新潟市は令和3年1月より、小・中学生全員に学習用タブレット端末を配付します。学習用タブレット端末を学校でも家庭でも日常的に積極的に活用し、これから時代を「たくましく生き抜く力」を育成します。

令和の学びのイメージ図



このように活用します



「生徒一人一台機器で読み会話を実現するため活用します。



家庭内の「ICT・ものづくり」とオンラインでつながる探究型の学習を実現するために活用します。



机へも必要に応じて持ち帰り家庭学習に活用できます。

すでに始まっています！パイロット校の取組

これからのタブレット導入に向けて、新潟市内では小・中学校4校がパイロット校として実験を行なっています。子どもたちに新しい学び方を実践していく、そして楽しみながら学習していくことをめざして、新潟市内各校に成果を発表します。

小学校：東庄町立小学校（東 区）
上越小学校（中人区）
小浜戸小学校（みや園区）
中学校：光峰中学校（北 区）

タブレット端末活用に関する主なお願い

- 1 携帯通り
- 2 情報モラル
- 3 家庭でのWi-Fi接続
- 4 フィルタリングや削除

* タブレット端末の持ち出し規制についてご参考ください。
家庭のWi-Fi環境に接続しないタブレット端末での学習が目的であります。



Global and Innovation Gateway for All

誰一人取り残すことなく、
子どもたち一人一人に個別最適化され、
創造性を育む教育 ICT 環境の実現